

第1号議案 2015 年度事業報告書

2015 会計年度 (2015.4.1 – 2016.3.31)

I. 研究活動

1. 『圧入工法設計・施工指針－2015 年版－』(日本語)の策定及び発刊(6 月発刊)
 - 1-1 国立国会図書館、関連諸団体(学会・協会等)へ配布
 - 1-2 全国圧入協会(JPA)、法人会員に有料配布
2. 『圧入工法設計・施工指針－2015 年版－』の活用
 - 2-1. 指針をテキストとした圧入工法に関する有料技術講習会を開催
開催: 6 月～9 月 [共催－全国圧入協会(JPA)]
場所: 日本国内 14 都市, 計 15 回
参加: 延 375 名受講(CPD 認定, 有料技術講習会)
3. IPA 研究論文集第 4 号「Press-in Engineering 2015」の編集と発刊(7 月発刊)
 - 3-1. 国立国会図書館、国内外大学、関連諸団体(学会・協会等)へ配布
4. 圧入技術の普及・啓蒙のため、研究委員会主催による「第 8 回 IPA 圧入工学セミナー in Kochi」(講演、現場・研究実験施設見学)、「第 4 回若手研究者ワークショップ」、「第 3 回海外研究者セミナー」、「実証場見学」を開催
 - 4-1. 第 8 回 IPA 圧入工学セミナー in Kochi
開催: 7 月 14 日 13:30-17:00
会場: 高知市サンピアセリーズ レインボーホール
講演 磯部雅彦 学長(高知工科大学)
現場(海岸堤防補強)、研究実験施設見学
参加: 11 カ国, 310 名
 - 4-2. 第 4 回若手研究者ワークショップ
開催: 7 月 15 日 12:45-16:00
会場: (株)技研製作所 高知本社
参加: 31 名
 - 4-3. 第 3 回海外研究者セミナー
開催: 7 月 15 日 13:00-16:00
会場: (株)技研製作所 高知本社
参加: 22 名

4-4. 水平載荷試験等の実証場見学会

開催： 7 月 15 日 8:30-12:00

会場： (株)技研製作所 仁井田浜実証場

参加： 53 名

II. 国際会議活動

1. 産学官の連携強化及び協働

1-1. 米国土木学会(ASCE), 深基礎協会(DFI), 国際地盤工学会(ISSMGE), ベトナム地盤工学会(VSSMGE), 中国土木工学会, 上海市土木工程学会等との緊密な情報交換を実施

1-2. 工法普及活動

活動(1): 同済大学(中国)と中国設計院への講演と情報交換

2015 年 10 月 11 日～14 日 (奥村事務局長)

活動(2): シンガポール, タイでの圧入工法普及活動, 及び情報交換

対象: シンガポール都市再開発局(URA), タイエンジニアリング協会(EIT), タイ地盤・基礎エンジニアリング会社(GFE)

期日: 2015 年 12 月 6 日～11 日 (奥村事務局長出張)

活動(3): タイでの圧入工法普及活動, 及び情報交換

対象: モンクット王トンプリー工科大学(KMUTT),

バンコク地下鉄公団(BMA), タイ地方道路局(DRR),

期日: 2016 年 3 月 23 日～25 日 (松本理事出張)

1-3. 同済大学、国立シンガポール大学、マレーシア・タン・フセイン大学(UTHM)、ホーチミン工科大学、ホーチミン建築大学等との連携強化を実施

III. 委員会活動

1. 総会

1-1. 2015 年度通常総会(メール会議)

開催: 2015 年 5 月 15 日～6 月 5 日

決議: 第 1 号議案から第 5 号議案, 全会一致で可決

1-2. 2015 年度臨時総会(メール会議)

開催: 2016 年 2 月 1 日～3 月 4 日

決議: 第 1 号議案(会長選任), 第 2 号議案(理事選任), 第 3 号議案(定款の変更), の全議案を全会一致で可決

2. 「金沢大学 松本教授」の研究状況視察, 情報交換会

開催: 2015 年 12 月 15 日

場所: 金沢大学大学院 理工研究域 環境デザイン学系 土質実験室

参加: 北村名誉会長, 松本理事(第 5 回 IPA 研究助成賞受賞者)

奥村事務局長, 他 IPA 会員, 研究室スタッフ等 計 10 名

3. 広報委員会における広報活動の推進

広報委員会にてホームページの充実、会員向けサイトの新設、プレゼンテーションツールの拡充、プレス発表等の広報活動を活発に推進

IV. 広報活動

1. ホームページの更新

ホームページに種々の活動及び出版物に関するコンテンツを追加更新

2. 講演活動

2015 年 6 月 3 日、全国圧入協会の 2015 年度総会において、奥村事務局長が「2015 年度 IPA 活動について」講演

3. プレス発表等

第 8 回 IPA 圧入工学セミナー等のイベント、研究成果等を新聞・雑誌に適時に発表

V. 会員サービス活動

1. 会員勧誘活動

技研製作所 IPA 推進室の協力を得て、正会員、法人会員の勧誘活動を実施
(2016 年 3 月 31 日現在)

正 会 員 512 名

法 人 会 員 30 社

以上

第 2 号議案 2015 年度収支計算書及び監査報告書

2015 会計年度(2015.4.1-2016.3.31)

(単位: 円)

科 目	予算額	決算	差異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 入会金収入				
法人会員入会金収入	100,000	300,000	200,000	3社
② 会費収入				
正会員年会費収入	4,600,000	4,909,888	309,888	501名分
法人会員年会費収入	3,100,000	2,950,000	-150,000	33口
③ 寄付金収入				
寄付金収入	3,120,000	3,120,000	0	
④ 雑収入				
受取利息収入	0	522	522	
雑収入	9,000,000	7,832,500	-1,167,500	指針2610部(実)/3000部(予)
事業活動収入計	19,920,000	19,112,910	-807,090	
2 事業活動支出				
① 事業費支出				
第6回IPA国際ワークショップ準備	500,000	548,294	-48,294	Aテーマ(7件)
第5回研究助成金支出	5,500,000	5,708,000	-208,000	
第5回IPA研究助成賞受賞者研究支援	100,000	176,349	-76,349	
第8回圧入工学セミナー・若手ワークショップ	500,000	862,108	-362,108	
研究委員会委員謝金	200,000	45,000	155,000	
圧入工法設計施工指針技術講習会開催費	300,000	567,688	-267,688	
圧入工法設計施工指針英語版作成	500,000	700,068	-200,068	
PPT指針検討委員会	500,000	0	500,000	
「圧入工法設計施工指針」印刷代	3,500,000	3,594,240	-94,240	
「Press-in Engineering 2015」印刷代	700,000	460,080	239,920	
海外会員活動支援	350,000	762,027	-412,027	
② 管理費支出				
ウェブサイト管理費	150,000	137,160	12,840	
会員証作成費用	10,000	0	10,000	
印刷代	0	7,180	-7,180	
国内外送料	200,000	159,157	40,843	
通信費	100,000	106,599	-6,599	
賃借料	3,120,000	3,120,000	0	
IPC事務用品費	500,000	387,400	112,600	
支払手数料	300,000	111,062	188,938	
③ 国内交通費				
事務局員	200,000	132,998	67,002	
研究委員会開催費	300,000	654,490	-354,490	
事業活動支出計	17,530,000	18,239,900	-709,900	
事業活動収支差額	2,390,000	873,010	-1,516,990	

(単位: 円)

科 目	予算額	決算	増減	備 考
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 固定資産取得				
定期預金払戻収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
① 固定資産取得支出				
定期預金取得支出	2,000,000	0	-2,000,000	
投資活動支出計	2,000,000	0	-2,000,000	
投資活動収支差額	-2,000,000	0	2,000,000	
III 予備費支出				
予備費	30,000	38,425	-8,425	
研究予備費	0	0	0	
当期収支差額	360,000	834,585	474,585	
前期繰越収支差額	455,740	455,740	0	
次期繰越収支差額	815,740	1,290,325	474,585	

監査の結果、重要な点において適正に表示しているものと認める。

2016 年 5 月 20 日

監事

監事

In our opinion, the above statement of accounts are presented fairly in all material respects.

20th May, 2016,

Auditor

Auditor

第 3 号議案 2016 年度事業計画書

2016 会計年度 (2016.4.1 – 2017.3.31)

I. 研究活動

1. 『圧入工法設計・施工指針(英語版)』の策定、発刊(約 500 ページ)
2. 『圧入工法設計・施工指針(英語版)』の普及・展開
 - 2-1. 主要国でのセミナーの開催
 - 2-2. 中国語への翻訳
3. 第 6 回 IPA 研究助成賞の公募と審査
 - 3-1. 研究提案の公募及び提案に対する審査
4. IPA 研究論文集第 5 号「Press-in Engineering 2017」の編集と発刊準備
5. 第 5 回 IPA 研究助成賞受賞者に対する研究支援
 - 5-1. 圧入技術の専門家を技術アドバイザーとして指名し、受賞者の研究支援
 - 5-2. 法人会員の現場ニーズを研究に反映する支援活動
6. 正会員、法人会員等から圧入施工現場の計測に関するプロポーザルがあった場合
現場計測業務の積極的支援

II. 国際会議活動

1. 7 月に高知で第 9 回圧入工学セミナー・若手研究者ワークショップ・海外研究者
セミナーの開催
 - 1-1. ケンブリッジ大学、東京大学、金沢大学、東京理科大学、国立シンガポール
大学、国立ホーチミン工科・建築大学等、海外を含む若手研究者との交流を
図り、圧入技術の国際展開への貢献
 - 1-2. 市場発展が予想される国から研究者・技術者を招聘し、その国における圧入
技術普及に効果のある研究等の奨励
2. 第 6 回 IPA 国際ワークショップ(2017 年度開催予定)の開催検討・準備
 - 2-1. ワークショップ会場や、現場見学会、プログラムについて
 - 2-2. 第 6 回 IPA 研究助成賞授与式と主な研究計画
 - 2-3. 第 5 回 IPA 研究助成賞受賞者による主な研究成果論文
 - 2-4. IPA 設立 10 周年記念行事

3. 産学官との連携強化

- 3-1. ASCE、DFI、国際地盤工学会、ベトナム地盤工学会、中国土木工学会、上海土木学会等との緊密な情報交換
- 3-2. 同済大学、国立シンガポール大学、マレーシアの大学(UTHM)、国立ホーチミン工科・建築大学等との連携

III. 委員会活動

- 1. 研究委員会における、産学官連携研究活動の推進
 - 1-1. PPT(Pile Penetration Test)地盤情報推定技術をオーソライズする研究の推進
 - 1-2. 研究委員会にて、機械・計測分野の委員を拡充、研究活動を活発にする。
 - 1-3. 現場計測データ等の解析を実施し、地下の可視化に重点を置いた研究活動の推進
- 2. 新たな委員会の立ち上げの検討

IV. 広報活動

- 1. 圧入工法の国内外の発注者に向けた広報活動の活発化と、発注仕様書に反映させる支援の実施
- 2. 圧入工学セミナー等のイベント、研究成果等を新聞・雑誌等に適時発信
- 3. 全国圧入協会(JPA)総会における講演等、IPAの活動を紹介する講演活動の実施
- 4. ホームページの改訂、コンテンツの更新を促進し、会員専用サイト等の拡充

V. 会員サービス活動

- 1. 会員勧誘活動を積極的に行い、法人会員を拡大する活動を充実化
 - 1-1. 全国圧入協会(JPA)との連携(イベント等の活用)による法人会員の拡大推進
- 2. IPC(国際圧入センター)を活用した積極的な会員サービスの推進
- 3. 国内外の法人会員や正会員への積極的な活動支援
 - 3-1. ベトナム、シンガポール、マレーシア、上海、タイ等のアジアを重点地域として活動を推進

VI. 中長期計画の策定

- 1. IPAの活動を見直し、中長期的な活動のロードマップを策定

以上

第 4 号議案 収支予算書 2016

2016 年度会計(2016.4.1-2017.3.31)

(単位: 円)

科 目	2015 決算	2016 予算額	差異	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 入会金収入				
法人会員入会金収入	300,000	300,000	0	3社
② 会費収入				
正会員年会費収入	4,909,888	5,200,000	290,112	520名分
法人会員年会費収入	2,950,000	3,400,000	450,000	34口
③ 寄付金収入				
寄付金収入	3,120,000	16,000,000	12,880,000	
④ 雑収入				
受取利息収入	522	1,000	478	
雑収入	7,832,500	1,170,000	-6,662,500	
事業活動収入計	19,112,910	26,071,000	6,958,090	
2 事業活動支出				
① 事業費支出				
役員報酬	0	11,000,000	11,000,000	
第6回IPA国際ワークショップ準備	548,294	1,200,000	651,706	
第5回研究助成金支出	5,708,000	0	-5,708,000	
第6回研究助成金支出		5,500,000	5,500,000	
第5回IPA研究助成賞受賞者研究支援	176,349	0	-176,349	
第6回IPA研究助成賞受賞者研究支援		200,000	200,000	
第8回圧入工学セミナー・若手ワークショップ	862,108	0	-862,108	
第9回圧入工学セミナー・若手ワークショップ		800,000	800,000	
研究委員会委員謝金	45,000	100,000	55,000	
圧入工法設計施工指針技術講習会開催費	567,688	0	-567,688	
圧入工法設計施工指針英語版作成	700,068	700,000	-68	
PPT指針検討委員会	0	300,000	300,000	
「圧入工法設計施工指針」英語版印刷代		2,000,000	2,000,000	
「圧入工法設計施工指針」印刷代	3,594,240	0	-3,594,240	
「Press-in Engineering 2015」印刷代	460,080	0	-460,080	
海外会員活動支援	762,027	300,000	-462,027	
② 管理費支出				
ウェブサイト管理費	137,160	140,000	2,840	
会員証作成費用	0	10,000	10,000	
印刷代	7,180	10,000	2,820	
国内外送料	159,157	200,000	40,843	
通信費	106,599	110,000	3,401	
賃借料	3,120,000	3,120,000	0	
IPC事務用品費	387,400	400,000	12,600	
支払手数料	111,062	300,000	188,938	
③ 国内交通費				
事務局員	132,998	200,000	67,002	
研究委員会開催費	654,490	300,000	-354,490	
事業活動支出計	18,239,900	26,890,000	-8,650,100	
事業活動収支差額	873,010	-819,000	-1,692,010	

(単位: 円)

科 目	2015 決算	2016 予算額	差異	備 考
Ⅱ 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 固定資産取得				
定期預金払戻収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
① 固定資産取得支出				
定期預金取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
Ⅲ 予備費支出				
予備費	38,425	50,000	11,575	
当期収支差額	834,585	-869,000	-1,703,585	
前期繰越収支差額	455,740	1,290,325	834,585	
次期繰越収支差額	1,290,325	421,325	-869,000	

第 5 号議案 名誉会員推薦

名誉会員推薦

マルコム・ボルトン前 IPA 会長(ケンブリッジ大学名誉教授／英国王立工学アカデミー フェロー)
を IPA 名誉会員に推薦する。

推薦理由

マルコム・ボルトン氏は IPA 設立発起人の一人であり、設立当初より圧入工法の科学的究明
や世界に向けての工法普及などに尽力、初代会長として 10 年間に渡って IPA の学会活動に
多大な貢献をした。

以上